

2021年度（第23回）学生懸賞論文「女性学インスティテュート賞」 審査結果

応募総数 2編
最優秀賞 該当なし
優秀賞 2編

- 1) 徳富 郁香氏 本学文学部英文学科 2021年3月卒業
“Genderless in Sports”（英文）
「スポーツのジェンダーレス化」
- 2) 広永 千晴氏 本学人間科学部心理・行動科学科 2021年3月卒業
「ジェンダーステレオタイプは環境・教育によって変えられるか」

女性学インスティテュート委員会で審査・検討の結果、応募論文中、上記2点について、「学生論文としては一定の水準を満たしており、要旨の掲載に相応しい」との総意を得ましたので、「優秀賞」とすることに決定しました。

11月12日のアッセンブリアワーに授賞式が行われ、受賞者2名には賞状と賞金が授与されました。

女性学インスティテュート ディレクター

高岡素子

